

Newsletter from the Principal's Desk

自らの賜物を 最大限に活かし 拓かれた未来へ

No. 16

Monday, August 25, 2025

函館市杉並町23-11

遺愛女子中学校高等学校

夢を目標に変えるとき

8月18日(月) 夏休み明け始業礼拝

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っている。それはわざわざではなく平安の計画であり、将来と希望を与えるものだ。

エレミヤ書 29章11節

「明日からやろう、と30回言っていると夏休みが終わります」というコマーシャルがありました。皆さんはどうだったでしょうか。ということで、どちらにしても夏休みは終わりました。

この夏休みに入って程なく、アメリカ野球殿堂入りを果たしたイチローのニュースがありました。アメリカの野球博物館にイチローが紹介されるというのです。その記念式典のスピーチで彼は、「野球は私の中に人生で何が大切かを見極める判断力を育んだ」

「小さなことを積み重ねれば可能性は無限」「夢を見るのは楽しいが、目標は難しく、挑戦を伴う」といったことを話しておられました。わたしの印象に残ったのはみっつめ「夢を見るのは楽しいが、目標は難しく、挑戦を伴う」ということです。イチローさんのスピーチを少し紹介します。

大リーグ通算3000本安打や、大リーグ記録の1シーズン262安打は、それはひとつの視点にすぎません。こうした記録は、大リーグでの19シーズンにわたって、毎日小さなことに気を配らないと実現しませんでした。

私は毎日、自分のグラブのひもがゆるんで、試合中のエラーにならないように、また、きちんと洗っていなかったことでスパイクが滑って走塁ミスにならないように、用具の手入れを欠かしませんでした。

小さなことを積み重ねれば可能性は無限です。

アメリカに来たとき、多くの人がメジャーリーガーと争うには（わたしは）細すぎると言いました。でも自分の準備への信念を貫けば、周りからの疑念や、自分の不安さえも乗り越えられるとわかっていました。

また、チーム野球について問われると、

チームのためにあなたができる最も大切なことは何かと聞かれたら、私はこう答えます。自分自身に責任を持つことだと。それは1日を終えて家に帰ったときに、なぜヒットが出なかったのか、なぜボールをキャッチできなかったのかと自分自身に問いかけることです。



それはピッチャーがすばらしかったからでも、目に砂が入ったからでもありません。どこかに、自分がもっと努力できた点があったからです。自分に責任を持つことで、チームメイトを支え、手を抜くようなこともなくなるのです。

続けてイチローは、こう語りました。『夢』と『目標』の違いを知ってほしいと。

小学6年生のとき、プロ野球選手になることの夢を作文に書きました。もし今、それを書き直すことができるなら、『夢』ではなく『目標』という言葉を使うべきだと思います。『夢』は必ずしも現実的ではありません。しかし、『目標』は深く考え抜けば、現実にすることができます『夢』を見るのは楽しいですが『目標』は難しく、挑戦を伴います。しかし、夢は夢物語に終わるけれども、目標は実現可能なことだからです。

そんな風にイチロー選手が語っていたことが、印象的でした。

聖書は「わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っている。それはわがわいではなく平安の計画であり、将来と希望を与えるものだ」（エレミヤ29:11）。

神は一人ひとりに、将来と希望を与える計画を持っておられます。夢はただ願っているだけでは実現しませんが、新約聖書フィリピの信徒への手紙においてパウロという人は「後ろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ばし、目標を目ざして走っている」（ピリピ3:13-14）。といました。

夢を目標に変えるとき、そこには行動が生まれ、考え方が変わり、生き方が変わります。神が与えてくださる夢をしっかりと心に刻み、自分のなかでは、それを目標として一步步進んでいく、そのような歩みとしてください。

祈ります

父なる神よ、しばらくの夏休みの期間、あなたが守り導いてくださったことを感謝します。また学校生活が始まりましたが、どうかいちにちにちを大切に過ごすことができますように。アーメン

新人戦が始まりました！

令和7年度道南弓道選手権大会

学年別個人戦のみ 女子2年生の部 第2位 K2J 佐藤咲弥

高体連函館支部ソフトテニス競技秋季大会 8月20日(水)～22日(金)千代台公園庭球場

女子団体 優勝

K2A加藤妃奈乃 K2A伊藤杷子 K2G伊勢谷麻那
K2H小山華林 K1A建部麻緒 K1B神山花
K1B中森花風 K1J渡辺澄麗

団体戦は苦しい状況のなか、何とか勝ち、優勝することができました。ほんとによくやったと思います。1月に釧路で行われる大会に向けて頑張りたいと思います。個人戦も2ペア全道大会出場を決めました。5位に入ったペアは格上のチームを相手に粘り強く戦い全道大会出場を勝ち取りました。優勝ペアは力をしっかりと出し、1ゲームも落とさず優勝しました。個人戦は9月に帯広で行われます。こちらも頑張ってきてたいと思います。

女子ダブルス 優勝

優勝 K2A加藤妃奈乃 K2A伊藤杷子ペア
5位 K1B中森花風・K1B神山花ペア

以上全道大会出場

ベスト8 K2H小山華林・K2G伊勢谷麻那ペア

女子シングルス

優勝 K2A加藤妃奈乃 3位K2A伊藤杷子
以上全道大会出場

ベスト8 K1B中森花風



第58回道南中高新人陸上競技大会(8/23～24 千代台陸上競技場)

高校女子100m

第2位 K2B花巻双葉 12.97 【全道出場】

第7位 K2H高松夢愛 14.11

高校女子200m

第2位 K2B花巻双葉 26.93 【全道出場】

高校女子400m

第2位 K1J野口桃佳 1.04.26 【全道出場】

高校女子800m

第2位 K2I川口海咲 2.34.45

自己ベスト！ 【全道出場】

第3位 K1J野口桃佳 2.36.22 【全道出場】

高校女子1500m

第3位 K2I川口海咲 5.38.26 【全道出場】

第7位 K1H小松由奈 6.04.46 【全道出場】

高校女子3000m

第2位 K1H小松由奈 13.23.81 【全道出場】

高校女子100mH

第5位 K2H高松夢愛 17.13 【全道出場】

第7位 K2G大濱花里菜 17.78

高校女子400mH

第7位 K1B赤間菜穂 1.20.81 自己ベスト！

高校女子4×100mR(高松-花巻-大濱-赤間)

第5位 53.77 【全道出場】

高校女子4×400mR(野口-小松-赤間-川口)

第3位 4.34.77 【全道出場】

高校女子走高跳

第4位 K1B 赤間菜穂 1m30

一般女子100m

第2位 C3A 堀田真央 13.09

U16女子100mH

優勝 C2A 堀田真央 15.12

中学女子100m

予選1組6着 C2A 久我桃佳 17.35

中学女子800m

第7位C2A松浦絵玲奈3.00.07 自己ベスト！

暑さや大雨にも負けず、隙間時間には勉強もして頑張りました。全員が今できるベストは尽くしたと思いますが、特に400mH直後にマイルを走った赤間と、どのレースでも怒涛の追い上げを見せた川口がMVPです。全道大会も頑張ります。

高校見学会Ⅰ 大にぎわいでした！

8月23日(土)10:00～12:30の時間帯に、高校見学会Ⅰを実施いたしました。オープニングの吹奏楽演奏はいつもながら素晴らしく、来場者を魅了しました。校長挨拶と短い学校説明のあと、部活動ステージは楽しく大盛り上がりでした。

その後は「一般コース」「特別進学コース」「英語科」と三か所に分かれての説明でした。今年はそれぞれの科・コースの魅力をしっかりと伝える形の内容にしました。

そして最後に部活動体験と、希望者のみの寮見学というプログラムでした。

全体で約190組、400人を超える中学生と保護者の皆様が来場してくださいました。みなさんに遺愛の魅力がよく伝わっていただければうれしく思います。

多くの生徒の皆さん、卒業生の皆さんがこの行事のために協力してくれました。本当にありがとうございました。この高校見学会はほぼ同内容でもう一回、9月13日(土)に実施予定です。お知り合いの中学生女子で、今回参加していない人がいましたら、ぜひ宣伝していただければと思います。

今後も遺愛の魅力を広く知ってもらうためにいろいろな工夫をしていこうと思います。



特進コース 説明会場の様子

高校3年生 指定校推薦説明会

8月23日土曜日は、午前中の見学会の後、15:00から高校3年生の生徒保護者対象の指定校推薦説明会を実施いたしました。

進学指導部長の清水先生から「遺愛の指定校推薦は、みなさんの先輩方の努力によってどんどん増加し、現在の数になっています。たとえば今年新規で早稲田大学の枠をいただきました。それは、ここ数年の先輩方が血のにじむような努力で勉強した結果、早稲田大学の合格を勝ち取って進学し、優秀な成績を評価されての結果となります。ほかの大学もすべてそのような先輩方の頑張りによって得られたものです。したがって、指定校推薦を利用して進学する場合、しっかり覚えておいてほしいことがあります。先輩への感謝と、自分もこれからしっかりと勉学に励むという覚悟です。指定校を利用したにもかかわらず、進学後に怠けてしまうと、その枠が逆に消滅し、後輩に迷惑をかけることになります。ぜひ皆さんには、この制度を利用して大いに学び、進学した大学等では多彩な活躍をして、さらに遺愛の評価を高め、枠を増やして、後輩たちの可能性も広げていってほしいと思います。」といった内容のお話がありました。

その後、今年度新たに加わった学校を含め、それぞれの詳しい説明がされました。

本当に、遺愛の指定校の枠は、卒業生の活躍によってどんどん増え続けています。多くの大学・短大・専門学校・看護学校等から「ぜひ遺愛の生徒がほしい」と言っていると思います。今年は、約160の学校、950名を超える人数枠になっています。

この指定校枠の充実は、遺愛の生徒の皆さんと卒業生の皆さんがどれほど素晴らしい集団であるかを物語っています。多くの上級学校のみなさん、あるいは社会全体から高く評価されているということです。ぜひ先輩たちに続いていきましょう。

指定校新規 主な大学
早稲田大学（商）
青山学院大学（理工）
成城大学（経済）
東海大学（文化社会）
日本医療大学（複数学科）
東洋大学（経営）
神戸女学院大学（音楽）
など多数

～イベント案内～

留学・国際交流フェア in函館		
日程	9月20日(土)14:00～16:45	会場 Gスクエア
対象	中学生・高校生・保護者・学校の先生(13:30受付開始:参加費無料)	
内容	「海外で活躍する日本人による特別講演」「シンガポール短期留学授業体験」 「留学の種類と選び方」「冬休みの短期留学の案内」など	
留学に興味のある人はぜひ参加してみましょう。		

本日、前期期末テストの2週間前となります。そろそろテストに向けた勉強に力が入ってくる頃かと思います。「LC五稜郭ホテル」1Fの、ホテル朝食会場は日曜日以外の16:00～20:00の時間帯、遺愛生専用の自習スペースとして開放してくださっています。この時間帯、遺愛の制服を着ていれば自由に使うことができます。静粛にする、ごみを持ち帰る、消しかすを残さない等、当たり前のマナーをしっかり守って大いに利用してください。また、ホテル側の御厚意によるものですので、感謝の気持ち、挨拶等も当然ですね。ただ、9月1日～5日の5日間は使用できないとの連絡が入っております。